



3.出来形及び出来ばえ  
II.品質

橋補工  
梁修事

- [高欄補修]  
 27. アンカーの深さ管理について、設計図書の定めのとおり施工されていることが確認できる。  
 28. アンカー鉄筋の削孔により、既存地覆鉄筋に支障が無いように事前調査が確実に実施されていることが確認できる。  
 29. 支柱の配置が適切に行われ、レールの通りが良いことが確認できる。  
 30. その他（理由 )
- [支承補修]  
 31. 支承の交換に必要な部品等が適正に材料検収され、その記録が整理されていることが確認できる。  
 32. 桁のジャッキアップに必要な仮設ブラケット等の撤去後の復旧が適正に実施されていることが確認できる。  
 33. 無収縮モルタルについて、事前に品質試験（証明書も可）が実施されていることが確認できる。  
 34. アンカーボルトの削孔長が、設計図書の定めのとおり施工されていることが確認できる。  
 35. しゅう座モルタルの仕上げが丁寧であることが確認できる。  
 36. その他（理由 )
- [伸縮装置補修]  
 37. アンカーの深さ管理について、設計図書の定めのとおり施工されていることが確認できる。  
 38. アンカー鉄筋の削孔により、床版鉄筋に支障が無いように事前調査が確実に実施されていることが確認できる。  
 39. 伸縮装置の遊間管理が、設計図書の定めのとおり行われていることが確認できる。  
 40. 製品が錆等により腐食していないことが確認できる。  
 41. その他（理由 )

● 判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評 価 値	90%以上	a	a'	b	a'
	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b
	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。